

# 時代の変化に対応した学習環境等の整備(学校施設の適正規模・適正配置) 学校施設の今後のあり方検討にあたっての考え方

学校施設の適正規模・適正配置は西東京市教育計画、西東京市教育に関する大綱などに掲げる方針や各種施策に寄与することを念頭に、子どもたちのより良い学習環境の整備と教育の質の充実に目的とし、実施するものである。本市の現状や課題、社会背景を踏まえ、適正規模・適正配置による学習環境や地域コミュニティへの影響を鑑み、基本的な考え方を定める。

## 本市における 現状・社会背景

### 少子化の進展による児童数の減少

- 本市の年少人口は、学校毎に傾向が異なるものの将来的にゆるやかに減少見込

### 合併と小学校の近接

- 市の合併後、特例措置の解消による児童・生徒数のバランスの変化、地理的に近接する小学校が存在

### 昭和30~40年代に進んだ校舎整備

- 市立小中学校のうち、15校が昭和30~40年代に整備

### 教育目標実現への寄与、多様な教育活動の展開、地域との協働の核としての役割

- 本市の教育目標の実現に向けて、学校教育が担うべき役割を十分に果たすことができる集団規模、学習環境の確保、活力ある学校づくりが必要
- 社会の変化に伴い、未来を担う子どもたちに求められる資質は変化すると予想され、学習指導要領の趣旨を踏まえた多様な教育活動の展開が必要
- 多様な人々とのつながりや交流の減少等により家庭・地域の教育力が低下する中、家庭・地域・学校の連携及び学校がその連携の核を担うことを期待

### 厳しい財政状況

- 高齢化等による扶助費の増加など、本市の財政は今後より厳しくなる見込

## 想定される課題

### 学校規模による学習環境への影響

- 児童生徒数の減少による多様な人間関係の形成や問題を抱える児童・生徒等の対応における制約
- 小規模化・大規模化など、規模のばらつきにより、指導上、多様な学習形態をとることが困難

### 学校運営における効率性の低下

- 特に小規模校については、教員のバランスや配置面のほか、財政面からも効率性に課題
- また、複数の校務分掌の集中による教職員1人当たりの負担が増大

### 学校施設の老朽化

- 学校施設の維持・保全において、長期的な視点での長寿命化や更新の検討・対応が必要

### 効率的な投資

- 教育においても、財政、人員等で効率的な投資や資源配分が必要

## 今後想定される適正規模・適正配置による解決方法及び留意点

### 解決方法・期待される効果

### 留意点

#### 通学区域等の調整

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>通学区域や就学に関する諸制度の見直し等により、児童・生徒数を調整</li> <li>統廃合に合わせ、小学校から中学校への流れの調整を含む学習環境の向上</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>指定校変更・学校選択制度との整合</li> <li>安全の確保(防犯、交通安全)</li> <li>特定の学校への偏重防止</li> <li>増改築の回避</li> <li>区割りの分かりやすさ</li> <li>地域コミュニティへの配慮</li> </ul> |
|---|---|

#### 統廃合

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの懸案事項である近接校の統合による学習環境の向上</li> <li>多様な学習活動に対応した機能的な学校施設の整備を推進</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「学習環境の向上」を第一義に実施する必要</li> <li>規模の分析も含めた丁寧な検証が必要</li> <li>校舎整備費の財源や統廃合の時期</li> <li>保護者等との丁寧な合意形成</li> </ul> |
|--|---|

#### 大規模改修・長寿命化・建替え

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>築25年を目安に大規模改修、築60年を目安に長寿命化・更新し、学習環境を向上、安全性を確保</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>効率的に実施するには、統廃合も含めた、長期的な視点から計画策定が必要</li> </ul> |
|---|--|

#### 公共施設との複合化

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情や需要動向を鑑み、他の公共施設と複合化</li> <li>一般に放課後の子どもの居場所の確保、世代間交流の促進等の効果</li> <li>空き教室の有効活用にも寄与</li> <li>市全体での公共施設の更新等費用の抑制に寄与</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>首長部局で検討中の公共施設再編との整合が必要</li> <li>公共施設も含めた校舎等建物の必要規模について、学習環境の向上、地域コミュニティへの配慮、財政など様々な側面から丁寧な検証が必要</li> </ul> |
|--|---|